

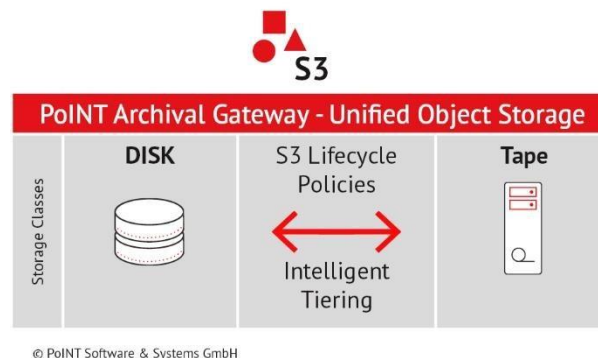
Press release for 13/09/2022

**Disk と Tape をサポートしたソフトウェア・デファインドのオブジェクトストレージ:
PoINT Archival Gateway – Unified Object Storage**

Siegen. 新しいストレージソリューションの **PoINT Archival Gateway - Unified Object Storage** は、ディスクとテープのストレージクラスを持ち、単一のネームスペースで統合したソフトウェア・デファインドの **S3** オブジェクトストレージです。 **PoINT Software & Systems** は、ディスクとテープの利点を 1 つのオブジェクトストレージに統合した、特にセカンダリーおよびアーカイブストレージ向けの経済的かつ持続可能なソリューションとなります。

PoINT Software & Systems は、定評のあるテープベースのオブジェクトストレージ PoINT Archival Gateway の拡張機能を発表します。テープ上のオブジェクトストレージに加え、PoINT Archival Gateway – Unified Object Storage では、ディスクとテープという 2 つのストレージクラスを 1 つのオブジェクトストレージに統合することができます。テープのみ、ディスクのみといった柔軟な構成が可能で、後から別のストレージクラスで拡張することも可能です。

オブジェクトは、AWS S3 互換のライフサイクルポリシーを使用して、ストレージクラス間で移動されます。これにより、ストレージ技術をそれぞれの特性に合わせて最も効果的に使用することが出来ます。一方では、これはストレージインフラのよりコストとエネルギー効率の高い使用に貢献します。さらに、オブジェクトの保持期間(Retention)(ポリシーは、保持期間の定義やオブジェクトのスケジュール削除の実装にも使用出来ます。



テープに移動したオブジェクトは、テープから直接再読み取りが可能です。また、オプションでディスクへのリストアも可能です。さらに、PoINT Archival Gateway – Unified Object Storage は、Disk と Tape への自動的なオブジェクトのレプリケーションを実行できます。

元々のテープ対応のオブジェクトストレージに、さらに Disk ストレージクラスに対応したことで、活用範囲が広がります。特に低いレイテンシーが必要な、HPC システム、特殊なバックアップ、さらにデータ管理ソリューションの iRODS をターゲットストレージシステムに対して使用することが出来ます。

For more details, please visit www.point.de.

About PoINT:

PoINT Software & Systems GmbH is specialized in the development and distribution of software products for storage, management and archiving of data. Our data & storage management solutions offer an easy and efficient integration of different storage technologies and systems in consideration of enterprise requirements. PoINT products allow optimized usage of storage systems and help to reduce costs and issues caused by data growth. The software solutions fulfil compliance and archiving requirements and provide independence from storage technologies and vendors.

Editorial Contact:

Dr. Catrin Kersten
Marketing Manager
PoINT Software & Systems GmbH
Eiserfelder Str. 316, 57080 Siegen, Germany
Tel: +49 271 3841-159 Fax:
+49 271 3841-151
marcom@point.de
www.point.de